

野菜で辿る旬と暮らし

野菜歳時記

23 夏野菜の旨みを丸ごと！
炊飯器で作る

夏野菜のラタトウイユ

梅雨が明け、太陽の光が一段と強くなる夏本番。八百屋の店頭には、色鮮やかで栄養たっぷりの夏野菜がずらりと並びます。暑さで食欲が落ちがちな季節こそ、旬の野菜をたっぷり取り入れて体を元気に保ちましょう。

今回は、暑い日に火を使わず手軽に作れる「炊飯器ラタトウイユ」をご紹介します。なす、ズッキーニ、

パプリカ、玉ねぎ、トマトが定番ですが、トウモロコシを加えると自然な甘みとホクホク食感がプラスされ、他の野菜と一緒に炊飯器に入れるだけでOKです。

作り方はとても簡単！ 切った野菜を炊飯器に入れ、オリーブオイル、カットトマト、にんにく、ローリエ、顆粒コンソメ、塩・こしょうを加え

たらスイッチを押すだけ。火加減の心配もなく、ほつたらかしで本格ラタトウイユが出来上がります。

（美味しさのコツ）

なすはハリがありツヤの良いもの選び、トウモロコシは皮付きの新鮮なものを選ぶと甘さが格別です。炊き上がった熱々を楽しむのはもちろん、冷蔵庫で冷やして冷製にするのもおすすめ！ パスタに絡めたり、バケットにのせて前菜にしたり、ご飯のお供や、冷やしうどんやそうめんにかけても大活躍します。

んじん、きのこを加えればさらに味わい豊かに。ソーセージやベーコン、鶏肉、タコを加えると、立派なメインディッシュに早変わりです。

太陽の恵みをたっぷり詰め込んだ旬野菜を、炊飯器ひとつで手軽に楽しんで、今年の暑い夏を美味しく元気に乗り切りましょう！

ぜひ試してみてくださいね！

お好みでセロリ、ピーマン、に

文..まつすぐに八百屋やまはる

中野正信（野菜ソムリエ）